

主体的な学習のための指導を 構想しよう

10

目標

- ・ 各自のショートレポートを掲示板に公開してお互いに評価しあう
- ・ 授業参観前の(仮想)保護者懇談会の準備を進める

チーム学習 10-1

各自のショートレポート(A4 2枚以上)をチーム内でお互いに評価しあう
チームメンバーに自分のレポートを評価してもらったり、チームメンバーのショートレポートを評価しましょう。内容を評価するときは、前回報告しあった資料の内容や自分が調べたデータなどと照らし合わせてみてください。また、**内容だけでなくレポートの書き方の様式、文章の表現の仕方や参考文献の示し方なども「7-05 レポートの執筆」で指定している様式に相当しているものであるかどうかも確認していくと親切でしょう。**



Web 公開

- ①まずショートレポート2を掲示板で公開します。
- ②読んでもらって「よかった点」と「こうしたらもっといい点」を評価してもらい、その内容を掲示板に書き込んでもらいます。また、自分も他の人のレポートを読んで同様に評価し、評価内容を書き込みます。08-1 よりたくさん書くようにしましょう。
- ③掲示板に評価してもらった点を「私のレポートを評価してください」に整理します。

チーム学習

本校の方針を決める((仮想)保護者懇談会の準備)

ショートレポートでは、一人ひとりが「多様な学習者が主体的に学び、その学力を高める」という共通テーマからサブテーマを設定して、具体的な指導方法を考えました。それを踏まえて、チームで構想した学校において実践する具体的な指導方法を「本校の方針」としてまとめて、**授業参観前の保護者懇談会で保護者(他チーム)に説明する時**に使用する資料を作成したり、構想の報告文書としてチームレポートを作成しましょう。

★チーム内で2つの作業グループに分かれる

作業グループ

①説明担当班

・・授業参観前に質疑応答含めて20分間で保護者に対して「次の時間にお子様にこのような学習指導を行います」といった説明をするという前提で、説明用提示資料を作成して発表します。提示資料の形式・内容は自由ですが、原稿の棒読みは禁止します。

(レジュメを作成してもよいし、模造紙を使用してもよいし、それ以外でも構わない。ただし資料の材料の準備や保管やコピーなどは各チームの責任のもとに行うこと)



②提出文書作成班

・・チームレポートを作成して学習支援システムに提出してください。チームレポートの形式と内容は個人で提出したショートレポート2と同様です。他のメンバーが最終レポートを作成するときに、このチームレポートが重要な資料となるということを意識して作成すること。また、学習支援システムにチーム代表として提出した後、必ず他のメンバーと共有できるようにしておくこと。

発表の要領

Unit06のテーマの資料裏「06-0-2 今回の講義の流れ」参照

チームレポート
提出時の注意

- 必ずファイル名を「チーム番号(半角) 学校名」に変更してから提出すること。
- 先頭に、方針がよくわかるタイトル、チーム番号、学校名、メンバーを入力しておくこと。

学習を進める上
でのワンポイント
アドバイス

- 最終レポートの第3章「構想した学習指導の評価と学習者の評価」を意識して進めると、今回の構想の説明が非常に説得力のあるものになります。また、最終レポートを執筆する際にも非常に役立ちます。なぜなら、いくら学習指導がよいものであっても、学習指導の評価と学習者の評価が不安定なものであると、せっかくの学習指導が意味のないものになってしまうからです。
- Unit10からは、個人レポートを書くことと、チームで構想を発表することが同時に進行するので、各チームで時間配分に注意して進めてください。

「こうしたらもっといいよ」と感じた点：
評価者氏名()
「良かった，ぜひ参考にしたい」という点：
「こうしたらもっといいよ」と感じた点：
評価者氏名()
「良かった，ぜひ参考にしたい」という点：
「こうしたらもっといいよ」と感じた点：
評価者氏名()
「良かった，ぜひ参考にしたい」という点：

「こうしたらもっといいよ」と感じた点：

上記の評価から改善点をまとめると・・・

内容に関する改善

レポートの様式に関する改善

コメントに感謝しましょう。